

事前準備

NEEDLEWORKを使用する際の事前準備について説明します。
最初に管理コンソールをダウンロードし、機器本体と接続します。

管理コンソールをダウンロードする

管理コンソールのダウンロードは、以下の手順で行います。

- 1 下記から管理コンソールをダウンロードしてください。
[ダウンロードページ](#)
- 2 ダウンロードしたファイルを解凍してください。

管理コンソールと機器本体を接続する

管理コンソールによる機器本体への接続は、以下の手順で行います。

- 1 管理用パソコンのIPアドレスを自動取得(DHCP)に設定してください。
- 2 管理用パソコンで、管理コンソール(needlework.exe)を起動してください。
- 3 管理用パソコンと機器本体のMGTポート (ETH3) をLANケーブルで直接接続してください。



- 4 接続が完了すると、管理コンソール左上のStatusがConnected(緑)となります。

- 機器本体と管理用パソコンの間では、192.0.2.0/24が使用されます。本ネットワークアドレスはRFC5737にてドキュメント用アドレスとして予約されており、通常の環境であれば重複は発生しません。
- MGTポート (ETH3) のIPアドレスは192.0.2.1/24です。また、変更はできません。

Unreachable(赤)からConnected(緑)に変化しない場合

管理用パソコンと機器本体間のネットワークで以下の問題が起きていないかご確認ください。

- ブラウザのProxy設定が有効の場合、NEEDLEWORKと正常に接続できません。
Proxy設定を無効にするか、NEEDLEWORKの管理IPアドレス (192.0.2.1) をProxy対象から除外して下さい。
- 管理端末が機器本体のMGTポート (ETH3) と接続されているか確認してください。

- 管理コンソールと機器本体のファームウェアのバージョンに齟齬がある場合、正常に動作できない場合があります。
お使いの機器本体のバージョンをご確認いただき、[ダウンロードページ](#)にて対応する管理コンソールをダウンロードしてください。